

4 配信対象ソフトウェア一覧

本プラットフォームにて配信する更新データのソフトウェア一覧（令和 7 年 10 月時点）を以下に示します。

表 4-1 配信対象ソフトウェア一覧

ソフトウェア開発元	ソフトウェア名	配信ファイル・機能
マイクロソフト	Microsoft Windows 10 Pro（※ESU契約者のみ対象）	マイクロソフト社が提供する以下の「分類」の更新プログラムをWSUSにて配信 ・Service Packs ・Upgrades ・セキュリティ問題の修正プログラム ・ツール ・更新 ・修正プログラム集 ・重要な更新 ・定義更新プログラム ※SACとLTSCで配信対象は異なります。 本プラットフォーム経由のMicrosoft 365の認証機能の提供 ※認証時のインターネット側のIPアドレスは固定IPアドレスではありません。 Microsoft 365、Microsoft Office LTSC 2021、Microsoft Office LTSC 2024は、Office Deployment Tool（ODT）で取得した最新チャンネルの更新データを配信 ※本プラットフォームからの更新データの取得はWgetを使用します。
	Microsoft Windows 10 Enterprise（※ESU契約者のみ対象）	
	Microsoft Windows 11 Pro（※Feature Updateを含む）	
	Microsoft Windows 11 Enterprise（※Feature Updateを含む）	
	Microsoft Windows Server 2012/R2 Standard（※ESU契約者のみ対象）	
	Microsoft Windows Server 2012/R2 DataCenter（※ESU契約者のみ対象）	
	Microsoft Windows Server 2016 Standard	
	Microsoft Windows Server 2016 DataCenter	
	Microsoft Windows Server 2019 Standard	
	Microsoft Windows Server 2019 DataCenter	
	Microsoft Windows Server 2022 Standard	
	Microsoft Windows Server 2022 DataCenter	
	Microsoft Windows Server 2025 Standard	
	Microsoft Windows Server 2025 DataCenter	
	Microsoft Office LTSC 2021（ODT）	
	Microsoft Office LTSC 2024（ODT）	
	Microsoft 365（Apps・ODT）	
トレンドマイクロ	Microsoft 365（認証）	Microsoft 365、Microsoft Office LTSC 2021、Microsoft Office LTSC 2024は、Office Deployment Tool（ODT）で取得した最新チャンネルの更新データを配信 ※本プラットフォームからの更新データの取得はWgetを使用します。
	Microsoft Defender Antivirus	
	Microsoft Edge（※単体での選択不可）	
	Apex One	
	ServerProtect for Linux	
マカフィー	ServerProtect for Windows	トrendマイクロ社が提供するウイルスパターンファイル ・Trend Micro Apex Central 2019用パターンファイル
	Deep Discovery Inspector	
	Deep Security	
ブロードコム	Trellix(McAfee) Endpoint Security 10	マカフィー社が提供するウイルス定義ファイル ブロードコム社が提供するウイルス定義ファイル
ウィズセキュア （旧エフセキュア）	Symantec Endpoint Protection	ウィズセキュア社が提供するウイルスパターンファイル
	F-Secure Client Security Standard（※バージョン16のみ利用可能）	
	F-Secure Client Security Premium（※バージョン16のみ利用可能）	
	F-Secure Server Security Standard（※バージョン16のみ利用可能）	
	F-Secure Server Security Premium（※バージョン16のみ利用可能）	

※マイクロソフト製品については、OS（IE を含む。）及び Office を配信対象とします。Microsoft Windows10 Enterprise、Microsoft Windows11 Enterprise は Long Term Servicing Channel（以下「LTSC」）を含みます。

※Microsoft Windows10、Microsoft Windows Server 2012/R2 の更新データは ESU 契約者のみを対象に配信を行っております。

※Microsoft Windows Server 2022、Microsoft Windows Server 2025 の WSUS コンソール上の表記は、以下のようになっておりますのでご注意ください。

- ・Microsoft Server Operating System-21H2
- ・Microsoft Server Operating System-22H2

-
- Microsoft Server Operating System・23H2
 - Microsoft Server Operating System・24H2

※Microsoft 365、Microsoft Office LTSC 2021、Microsoft Office LTSC 2024 の更新データは Wget で取得します。利用団体内で更新データの展開を行う場合、Office Deployment Tool (ODT) が必要です。

なお、本プラットフォームで取得可能な各製品の更新データの製品 ID は以下のとおりです。

- Microsoft 365 : O365ProPlusRetail
- Office LTSC 2021 : ProPlus2021Volume
- Office LTSC 2024 : ProPlus2024Volume

※Microsoft 365（認証）については、認証サーバのメンテナンスのため以下の時間は認証ができません。

- 毎週月曜日 1:30 ～ 2:00

※トレンドマイクロ製品については、配信サーバのメンテナンスのため以下の時間は更新データをダウンロードすることができません。（Deep Security を除く）

- 毎月第 1、第 3 日曜日の 1:00 ～ 5:00

※本プラットフォームの Apex Central 配信サーバはスマートスキャンサーバに対応しておりません。スマートスキャンサーバ関連の設定を行った状態で本プラットフォームから更新データをダウンロードされた場合、大量の通信が発生し、システム利用者様及びプラットフォーム全体の通信に支障をきたす可能性があります。

Apex Central 配信サーバから更新データのダウンロードを行う場合には、必ず「運用準備マニュアル 別紙 1_ 庁内更新サーバの設定について」の「◆Apex Central サーバ」の設定項目をご参照の上設定をお願いします。

※ブロードコム製品の配信対象バージョンは以下のとおりです。

- 最新のバージョンについては、最新の Release Update(以下「RU」)を含む最大 3 世代分を配信します。
- 旧バージョンについては、最新の RU と 1 つ前の RU (計 2 世代分) を配信します。
- 旧々バージョンについては、配信しません。(最新バージョンの配信開始時点で停止)

※上記のバージョンは、12.0→14.0 や 14.2→14.3 等の RU 以外のメジャーリリースやマイナーリリースの更新を指しています。

※ブロードコム社で配信を停止（サポート終了）した場合は、上記に関わらず当プラットフォームでも配信を停止します。

※この一覧は、令和 7 年 10 月現在の情報で作成しています。将来的に、対象ソフトウェアが変更になる可能性があります。